

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター。

(有)フロムワン

「1から」通信

発行部数

250部

平成19年5月号(8号)

川口市東川口1-16-6-2F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242

発刊者 山本 達也

なんと、真鯉の大きさは約7mあります！
立てる時はクレーンで立てます！
昔から田舎ではこれくらいの大大きさが当たり前で、あちこちに悠々と泳いでおり、今考えるところでも壮観な風景でした。
今では田舎でも小さな男の子の数はめっきり減った様子で、はたらく鯉の数も少なくなりました。とはいえ、大人になってからも、見上げる
となんだかスカッとウキウキしますネ。
それでは、今回もスカッと宜しくお願いします！



都会では、まずお目にかかれない大きさです。

雨が降ったら家族総出で下ろします(汗)
晴れても家族総出であげます(汗)

だんだんと暖かくなり、最近は蒸し暑い日もありますね！
皆さん、いかがお過ごしでしょうか？(有)フロムワン 山本です。
GWはいかがでしたでしょうか？お仕事されていた方もいらっしやる
と思います。少しはリフレッシュされましたでしょうか？
私はお休みを頂き、実家の四国(愛媛県)へ里帰りしてきました。
私の息子のため、じいちゃん、ばあちゃんが毎年立ててくれている
こいのぼりです。

今さらインターネットのお話



このレターを読んで下さっているほとんどの皆さんは、もう当たり前インターネットを活用されているのではないのでしょうか？インターネットは有効に利用することが出来れば、仕事やプライベートに非常に有益なツールであることは間違いありません。しかし、一方で犯罪や、子供達への影響など、深刻な社会的問題を生み出してしまったことも事実です。我々の生活や時間、感情を支配されることなく、あくまでも「ツール」として上手に付き合ってゆきたいものです。

そこで、「今さら」なのですが、基本的なインターネットのしくみ等を知ることも意義があるのでは、と思います。今回からシリーズでお伝えしたいと思います。

私なんかより、よっぽど詳しい方もたくさんいらっしやると思いますが、私自身、復習もかねてお伝えしますので、お付き合いくださいネ。

インターネットの起源

アメリカの国防総省の高等研究局が、冷戦時代に核攻撃を想定した危機管理の一つとして、「いくつかの都市が壊滅しても全体としての通信ネットワークを確保する」ために行った実験で、1969年12月にアメリカ国内の4大学を接続したのが起源です。その後、現在のインターネットの形が確立されました。当初は、研究用に使用が限られていたんですネ。



インターネットのしくみ

インターネットは、世界中に蜘蛛の巣のように張り巡らされたネットワークです。会社や学校、個人宅などのネットワークが、それぞれの契約しているプロバイダによって、インターネットに接続されています。インターネットには、クライアント(主にパソコンや携帯電話)から送られる要求に対して、決められた動作を行うように設定されたサーバーがあります。それらのサーバーが互いに連絡を取り合うことで、電子メールを送信したり、ホームページを見ることができるようになっています。電話に例えると、電話番号にあたるものがメールアドレスやホームページアドレスになります。プロバイダにあたるものが、最寄のNTT基地局になります。指定した電話番号にかけると電話がつながる様に、インターネットもアドレスを指定することによりメールができたり、ホームページを見ることができるのです。

標準プロトコルTCP/IPとは？

コンピューター同士が情報の交換を行うコンピューターネットワークにおいて、他のコンピューターとやりとりする時に使う共通語、通信方法のことを、『プロトコル』と言います。ネットワークは、サーバーとクライアントが情報を交換して初めて機能します。言語に英語や日本語があるように、プロトコルにもいろいろな種類があります。参加するネットワークや利用したいサービスにあったプロトコルを使わないと、通信は成立しません。インターネットにおいて一般的に使われているプロトコルが、TCP/IPです。このプロトコルを共通語にして、すべてのコンピューターがつながっているわけです。TCP/IPが使えるなら、WindowsもMacもプレステまでインターネットにつながります。

インターネットは誰が管理しているの？

これだけ大規模なインターネットは、いったい誰が管理・運営しているのでしょうか？答えは・・・「全体を管理している人(組織)はない」です。インターネットは、パソコン通信とよく比較されます。どちらもコンピュータを使って情報を見たり、メールをやりとりできるので、一般にはよく混同されます。しかし、その管理・運営に関しては全く正反対です。パソコン通信は、運営会社が中央のホストコンピュータにアクセスします。ところが、インターネットには中心となるホストコンピュータがなく(分散型)、インターネットに接続しているコンピュータはすべて対等な関係で協力しあっています。しかも、草の根的に広がったため、法整備も不十分な部分があり、**インターネットの秩序は利用者自身のモラルにかかっています。**

今回はここまで・・・。

おすすめ本



作者については全く知識がなかったのですが、インパクト大の表紙にひかれ、思わず『表紙買い』してしまった本です。内容は、作者が世界中旅をして撮った写真や、『リスペクト・ブック』として影響を受けた本、そして自身の散文がちりばめられたものです。文字はとっても少なく、アートな(?)内容でした。リラックスしつつ、「眺め」ていても何かに想いを馳せてしまう・・・そんな本です。心に残った散文(詩?)がありましたのでご紹介します。

「自由への扉～DOORS TO FREEDOM～」 (著) 高橋 歩 (出版社) A-Works

～『自由への扉』より～

REAL LOVE

ジョン・レノンが好きだ。

世界最高のロックバンドのメンバーでありながら、音楽活動を休止し、専業主夫として家族と過ごす時間を選んだジョン。

世界中の人に愛を歌い続けた末に、結局、たどり着いたのは、一番近くにいる妻と息子への愛を歌うことだった。

ミュージシャンとしてはもちろんだが、オレは、父親としてのジョン・レノンを、最高にリスペクトしている。

だって、みんなが自分の家族を幸せにできれば、世界は平和なんだよね。

LOVE&PEACE



<後記>冒頭にこいのぼりのお話をしましたが、真っ青な空をバックに、高く、力強く、そして自由に



泳いでいるコイ達を見上げていると、昔から子供たちの健やかな成長を願う気持ちが込められているのだなと今さらながら素直に納得していました・・・そして自然に祈っていました。お姉ちゃんにやられっぱなしの、まだオムツのとれない我が家の泣き虫息子も、そして、全世界の子供達も・・・ それでは、また次号で！！

↑
【おまけ】 実家の庭に咲いていた大てまりの花です。うす緑の色合いがなんとも言えず美しかったです。